

下呂更生保護
サポートセンター
だより

第 54 号

〒509-2517 下呂市萩原町萩原 1359 番地 1
TEL/FAX 0576-20-4216
E-mail gerohogoshikai@ccn.aitai.ne.jp

第 74 回「社会を明るくする運動」



社会を明るくする運動のプレ行事として 6 月上旬に小学校訪問が行われました。今回は初めての試みとして、子どもたちと一緒に「愛の鈴」作りをしました。その感想を更女会長の岩佐美幸さんに執筆していただきました。

小学校での「愛の鈴」作成について

下呂市更生保護女性の会 会長 岩佐 美幸

今まで、社明運動の一環で小学 6 年生に「愛の鈴」に込めた思いを伝え、「愛の鈴」をプレゼントする活動を続けてきました。今年度は小学校側の協力もあり、授業時間にひまわりプロジェクトと、愛の鈴をつくるワークを実施しました。昨年度より一ヶ月早い日程と初めての内容のため準備不足もありましたが、全 9 校で無事実施することができました。児童からは、愛の鈴づくりは楽しかった。愛の鈴には深い意味があることがわかった。鈴をランドセルにつけて大切にしたい。学校でも「いけないよ」と勇気を出して言えるようになりたい。等々たくさんの感想をいただきました。

私たち更女も

- ・学校を訪問することも新鮮だったし、児童と鈴をつくることはよかった
- ・緊張したが、それと同じ位楽しかった
- ・児童が愛の鈴について理解し制作してくれたことがよかった
- ・自分で作った鈴を手にし音を聞いて思い起こすきっかけになればよい
- ・学校訪問の意義を理解し考える機会になったのでは

等の感想があり、来年度も機会があれば実施したいという意見も多くありました。来年度も学校側の協力がいただけるなら、児童に「愛の鈴」に込めた思いを伝え、ともに鈴づくりをしたいと思います。



小坂小学校



金山小学校

7月1日の未明に大雨警報が発令され、その日の予定されていた行事はすべて中止となりました。その後、別日に延期されたり、事前に行われた6月の小学校での活動も含めて報告します。

6月3日社明運動のメイン学校訪問を行いました。学校の貴重な授業の時間を割いていただけるということで、45分という時間に気を使いました。事前の打ち合わせで「愛の鈴」を作成するのにどれくらいの時間が必要か、作成の過程で時短はできないかという間に、紐を事前に結んでおく、貝に貼る布をテープ付にした。「社会を明るくする運動」についての説明、「愛の鈴」のいわれについての説明後、「愛の鈴」作成作業に入りました。作成には個人差が当然ありましたが打ち合わせどおり時間ピタリで終える事ができました。

(都築)

金山地区



企業訪問



金山小学校

・今日の話を聞いて、「社会を明るくする運動」と「更生保護」のことが分かったし、「愛の鈴」の成り立ちも知ることができました。もし、僕が正しい道から外れそうになったら、ひまわりや鈴の音色から今日の話を思い出したいです。

・一度犯罪を犯した人も、変わろうという気持ちがあるなら怖がらず応援できるようになって、明るい社会になったらいいなと思いました。

6月4日の上原小学校から始まり6月7日までに更生保護女性の会の皆様と各小学校を廻り、「社会を明るくする運動」の趣旨の説明と、ひまわりの苗をお届けし、愛の鈴に込めた願いを説明し児童さんと愛の鈴作りを実施しました。

下呂地区での啓発活動計画書検討会議においては、更生保護女性の会の皆様のご意見では、授業時間内では愛の鈴づくりは出来ないとのことのご意見があり心配しましたが、実際に学校訪問を実施しますと他地区よりの更生保護女性の会の皆様に応援して頂き、無事に授業時間内での愛の鈴作りが完成する事ができました。

7月5日に振興事務所でのメッセージ伝達式後に企業訪問を更生保護女性の会の皆様と実施しました。

(永田)

下呂地区



下呂小学校

犯罪をした人を支える人がいることにとても驚いたし、執行猶予は悪いイメージしかなかったけれど、保護司っていう存在を知って、執行猶予がとても犯罪を犯した人の支えにもなっていることに気が付きました。私も将来保護司をやりたいです。

竹原小学校

この鈴を鳴らして、「いけないよ」と言える勇気を持ちたいと思いました。

中原小学校

愛の鈴を作るのは大変だったけれどやり切れたので良かったです。このことを大切にして「いけないよ」と言える勇気を持ちたいです。



小学校での愛の鈴づくり、ひまわりの苗の配布に続いて、警報で中止になり残念だったが、中学校でのワークショップと県警音楽隊演奏、高校でのPR活動と、下呂市の「こどもまんなか宣言」と時を合わせて、子供を中心にした社明の下呂スタイルができてきたと思う。小学校児童の反応もよく子供中心の下呂スタイルが更にブラッシュアップでできるといい。

(今井藤夫)

萩原・馬瀬地区



萩原小学校

何かあった時(悪の誘惑に負けそうになった時、道を踏み外しそうになった時、友達が非行に走ろうとした時など)この鈴のことを思い出して、鈴を鳴らして正しい道を歩んでいこうと思った。

宮田小学校

誰かに助けを求めることはなかなか言いづらいと思うけれど、それを誰かに勇気をもって伝えるということは、生きていく上で大切なことだとわかりました。

馬瀬小学校

これからの人生で犯罪とか悪いことに遭遇そうになったら、今日作った鈴を思い出して断りたいです。

小坂地区

小坂地区では、7月1日に予定されていた中学校でのメイン行事があるため、6月3日に行われた小学校訪問の日に、小坂振興事務所での伝達式、企業訪問(5社)を一ヶ月前倒して行いました。そして、中学校や交番へのひまわりの苗も配りました。1日は残念ながら開催することができませんでしたが、中学校での行事をホストとして控える地区は、このような形で行うことで、当日の行事に集中できて良かったのではないかと思います。

(大江)



ひまわりの苗を児童にわたす

小坂小学校

私は、刑務所から出てきた人がいたら「怖いな」などと思ってしまいます。でもそのように思う人がたくさんいたら刑務所から出てきた人はすごく傷つくと思うし、人の目を気にしてしまい再犯をしてしまうかもしれないということをこの授業を通して考えるようになりました。だから、これからは相手の気持ちを考えて行動したいと思います。

飛騨3保護区女性保護司おしゃべり会（7月19日）

山中 麦子

高山保護区、飛騨保護区、下呂保護区の飛騨3保護区女性保護司が自己紹介をしつつ体験や困ったこと、自分の想いを語りました。親のように世話をやいてしまう人情話、思うように更生させることができないもどかしさ、現役保護司の本音を耳にすることができた有意義な会となりました。

観察所等が開催する研修会も大切ですが時には各々の体験や困ったことを打ち明け、アドバイスいただく。会話を重ねる間に和やかな空気となり、もう少し頑張ってみようという気持ちを引き出す。そんな今回の研修会、やって良かったなと思います。喋り足りない分は昼食を取りながらの懇談となりました。（笑）



中央は高山市保護司会会長島田さん

8月予定表（サポートセンター当番）

月	日	曜日	行 事 名	午前(9:00～12:00)		午後(12:00～15:00)	
8	1	木					
	2	金		青木正範	山中麦子	永田光由	山中麦子
	3	土					
	4	日					
	5	月		高橋典子	山中麦子	都築保彦	山中麦子
	6	火					
	7	水	広報委員会	大江真人 永田光由	都築保彦 可児正充		
	8	木					
	9	金		永田光由	高井範和	高井範和	垣内新子
	10	土					
	11	日	山の日				
	12	月	振替休日				
	13	火					
	14	水	↑				
	15	木	盆休み				
	16	金	↓				
	17	土					
	18	日					
	19	月		青木正範	山中麦子	高橋典子	山中麦子
	20	火					
	21	水		都築保彦	山中麦子	永田光由	山中麦子
	22	木					
	23	金		高橋典子	山中麦子	高井範和	山中麦子
	24	土					
	25	日					
	26	月	広報委員会	大江真人 永田光由	都築保彦 可児正充	青木正範	高橋典子
	27	火					
	28	水		高井範和	山中麦子	青木正範	山中麦子
	29	木					
	30	金	定例研修会14:30～ 市長と語る会16:00～ 情報交換会17:30～	都築保彦	山中麦子		
	31	土					

下呂市市政 20 周年記念式典

去る5月26日、下呂交流会館で記念式典が開催され、4名の保護司のみなさまが、功労者表彰の栄に浴されました。おめでとうございます。

中川 義郎 様
岩浅 宏観 様
山中 麦子 様
森 哲男 様



式典に岩浅さんは欠席されました。

【8月30日(金)の予定】

14:30 第2回定例研修会（会場 サポートセンター）
「生活環境調整について」 姉崎孝志観察官
16:00 市長と語る会（会場 サポートセンター）
17:30 情報交換会（大安食堂）

【9月の予定】

9月3日(火) 小坂中学校 県警音楽隊演奏会
（具体的なスケジュールは後日決定）
9月27日(金) 14:00～15:00（高山市民文化会館）
「被害者支援の研修会」